いわて森林再生77

2016年9月号

NPO法人　いわて森林再生研究会
盛岡市上田堤1-13-7
TEL･FAX　019-663-0547

われらは森林の環境と、その恵みを守り育てます

集材‥‥「ロープインチ」や「ひっぱりだこ」で林内の間伐材を集める　(9/4　里山・教育研修)

台風10号災害で考える
～地球温暖化と豪雨災害～

ここ何年か前からバケツをひっくり返したような集中豪雨が各地で頻発するようになりました。その度に災害に見舞われています。

ケタ外れに雨量の多いこの集中豪雨は、地球温暖化の影響で赤道付近の海水温が高くなって大量の水蒸気を含んだ大気が日本付近に流れ込んで来るからだと云われます。

今回の県北沿岸を直撃した台風10号も、水気をタップリ含んだ雨雲を北上山地の東側にぶつけて猛烈な雨をもたらしたものです。雨は山肌を削り、大量の土砂や流木を巻き込んで濁流となって人家を襲い、流れ下って氾濫**するなど、20名を超す犠牲者までだしました。**

山(森林)には、一定の保水力があり降った雨を地下に浸みこませる働きがあります。でも最近の集中豪雨は、保水力の限界をはるかに超す雨量です。ある専門家は「ことに基岩が堅い北上山地は表土が薄く今回の集中豪雨には耐えられなかった」と云っています。

いずれにしても、温暖化が続く限り集中豪雨は日常的に発生するだろうと予想されます。

やっと昨年、猛烈な集中豪雨などの異常気象は地球温暖化の所為だとして各国の関係者が集まって「パリ協定」なるものを決めました。極く簡単に云えば、今世紀後半には温室効果ガスの排出をゼロにするいうものです。

温暖化による気象災害は、局所的な現象であっても、もはや世界全体で取り組まなければ如何にもならなくなりました。

活動カレンダー　10/5～11/5

	内　　容	詳細
10/1 (土)	**里山事業‥** 集合　玉山駐在所向かい	北・9p
2 (日)	**県民参加‥‥北上市鬼柳** ※ 予定‥ 詳しくは事務局	北上・7p
5 (水)	**里山・教育‥‥チェンソー講座** 集合‥‥ギダジ	研・4p
8(土)	**「講座」現場研修‥‥三助山** 集合‥‥ギダジ	研・3p
9(日)	**講師派遣‥‥遠野エコネット** 第5期山仕事入門講座	研・5p
〃	**講師派遣‥紫波みらい研究所** 森づくり担い手講座	研・5p
12(水) ～ 13(木)	**里山・保全‥除・間伐** 田中林スギ林・雑木林	研・4p
15(土)	**木工教室‥‥間伐材の日** 集合‥‥ギダジ	研・2p
16(日)	**里山事業‥** 集合‥玉山地区公民館	北・9p
16(日) ～17(月)	**県民参加‥‥水本林** 伐木・搬出	南・8p
23(日)	**「講座」現場研修‥‥三助山** 集合‥‥ギダジ	研・3p
29(土)	**木工教室‥‥間伐材の日** 集合‥‥ギダジ	研・2p
30(日)	**森林税事業‥‥上鬼柳** 詳細は事務局へ	北上・7p
11/2 (水)	**里山・教育‥‥チェンソー講座** 集合‥‥ギダジ	研・4p
5 (日)	**里山事業‥** 集合　玉山地区公民館	北・9p

※　詳細は表の右枠のページを参照

「間伐材の資源化プロジェクト」‥セブン-イレブン記念財団 助成事業

＜ 10 月 のスケジュール‥‥‥　＞

■　[間伐材の日]‥木工

と　き　　10月 15日(土)、29日(土)
9:00～15:00

集　合　　ギダジ研修場

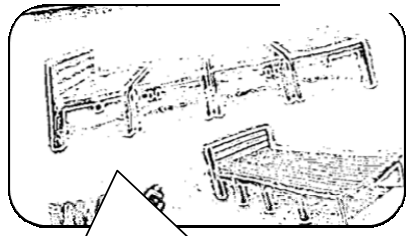
内　容　　・ベンチやベッドにもなる
多目的に使える「台」の
製作

☞　間伐材の資源化で
地球温暖化防止

当会は間伐材を資源として生かすため、林外に運び出し、薪づくり、炭焼き、製材、木工の原木として使っています。その量は年間90㎥になります。
スギ間伐材90㎥を資源化することでCO_2 削減・吸収は51トンに当たります。ささやかながら地球温暖化防止に貢献してることになります。

9月の活動から

□　「木工教室」9/3(土)‥ 14人、　9/24(土)‥10人



腰かけ(ベンチ)、物置台、
踏台など多目的に使える「台」
をつくります。4台を並べると
ベッドになります。12月まで
にベッドを2台製作します‥‥

講師‥‥ 岩井沢昭一さん
(岩井沢工務所会長)

製品の出来上がりを決める大事な部材づくり

組み立て

モデルが完成してホッと一息、はい！パチリ

次回から、これを7個つくります

森のチェーンソー講座」‥‥ 県民参加の森林づくり事業（森林税）

＜ 9 月のスケジュール ＞

■「森のチェーンソー講座」‥‥

と　き　10 月 8 日(土)，10 月 23(日)
9:00～15:00

集　合　ギダジ研修場

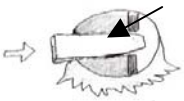
ところ　三助山研修林（スギ林）

内　容　・伐木、造材 など
基礎技術の学び

☞　**有用な伐木テクニック**

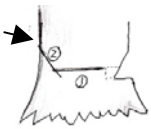
伐木の基本的な伐木法の他に、次の伐木法もマスターしましょう。

「ガターカット」



クサビの通す溝　(みぞ＝ガター)をつくる

①突込み切りで追い口をつくり②で追いヅルを切り離す



※どちらも突込み切りをつかいます。

9月の活動から

□　9/10（土），25（日）「講座」‥‥集材
参加者　9/10（土）‥ 37人、 25(日) ‥38人

伐倒された間伐材を丸太に玉切

手軽な「ひっぱりだこ」

エンジンはクラッチもアクセルもありません！回転ドラムに巻いたロープを締めつける加減だけで引っぱるのを止めたり早やめたりします‥‥

ウインチで寄せられ丸太がどんどん積み上がる

「里山整備対策事業」・・・・・・林野庁の交付金事業

※ 正式事業名・・・・森林・多面的機能発揮対策事業（4年目の継続事業）

＜ 10 月のスケジュール＞

■ 教育・研修タイプ・・・・

「里山チェンソー講座」

と　き　10 月 5 日(水)　9:00～15:00

集　合　ギダジ研修場

ところ　三助山研修林（スギ林）

内　容　伐木、枝払い、造材、集材

■ 里山保全タイプ・・・・

と　き　10 月 12 日(水)～13(木)
9:00～15:00

集　合　ギダジ研修場

ところ　手代森・田中林
（スギ林、マツ林、雑木林）

内　容　下刈り、除間伐

☞ **雑木林の手入れ**

～ 萌芽枝を整理 ～

30年ほど前に伐った根株から芽生えた萌芽枝が伐られることが無く、そのまま成長した雑木林。このまま放置すれば林はジャングルになってしまいます。

昔(50年ごろ前まで)は、萌芽枝を煮炊き暖房の焚き木として採っていたので、適当に間引き(間伐)していたことになります(左図)。

私たちの雑木林の手入れは。太くなってしまった萌芽枝の間引き(除間伐)です。

9 月の活動から

□ 9 /7　教育･研修・・・・伐木・造材・集材　参加15人(内スタッフ5人)

小径木に有効な「ガターカット」

丸太をテコに掛り木の処理

ロープウインチでの集材

□ 9/14　資源利用・・・・　残置していた間伐材を集める　参加 10人

間伐材がゴロゴロ

トビロで木寄せ

全幹集材も試みる

□ 9/15　里山保全・・・・手代森・田中林のスギ林　「下刈り・除間伐 」　参加 8人

籔の下刈りから作業開始

二段刈りで慎重に刈払う

今月からスギ林・雑木林（3ha)の保全作業

講師派遣事業（安全技術普及活動）

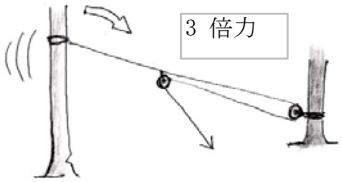
＜10月 のスケジュール＞

月　日	主 催 団 体 名	事 業 名	備　　考
10/9(日)	NPO法人遠野エコネット	山仕事入門講座	来年3月まで
〃	NPO法人紫波みらい研究所	森づくり担い手講座	全6回

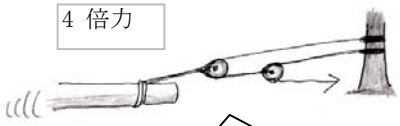
9月の活動から

□　9/11(日) 遠野エコネット「第5期 山仕事入門講座」

派遣‥ 佐藤(利)、藤原、斉藤　の3スタッフ、
伐木と滑車・ロープの使い方、



滑車とロープは繋ぎ方で何倍もの力が出せます、大いに使いましょう



フェリングレバーの使い方ＯＫ

立木に対して位置取りがGood

もう一つ滑車を加えれば4倍、８倍の力が出せます。でも、2つあれば、力の要る作業もＯＫです。

□　9/11(日) 紫波みらい研究所「森づくり担い手講座」　派遣‥ 岩崎、後藤、岩井、鎌田の4人
‥‥

伐倒木の玉切り

大切な伐根の検証

枝払いはなかなか難しいネ

いわて森林再生研究会

2016年10月号

盛岡市上田堤　1-13-7　TEL･FAX 019-663-0547
携帯　090-7070-8724　　代表　斉藤 文男

＜10月のスケジュール ＞

各活動分野の今月のスケジュール・前月の活動詳細は下記のページを見てください。

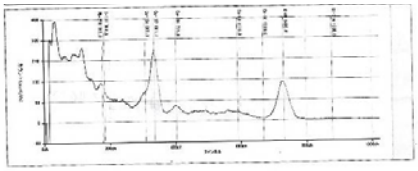
◆「間伐材利活用」･････････　☞ 2 ページ
◆「森のチェーンソー講座」････☞ 3 ページ
◆「里山事業」･････････････　☞ 4 ページ
◆「派遣事業」　･････････････　☞ 5 ページ

「いわて食と農の情報室」
（ちいさな野菜畑）

☞ 「炭焼きの灰」
放射能濃度

8月初旬の炭焼きの残り灰を「いわて食と農の情報室」で測定した結果です。

セシウム････138.30ベクレル/kg



灰の濃度基準は400Bq未満ですので、畑などに使うことはＯＫです。
※ 測定値も年々下がっていますが、県内には未だキノコの原木栽培が出来ないところもあります。

□ 9/30(金)　そば刈り取り

熟し過ぎて実がこぼれそうになり、急いで刈取りました。

今年は二ホンシカに食べられませんでした。
予想される収穫量は多くはありませんが、11/23の「そば収穫祭」には、充分足りる量です。

＜今後のスケジュール＞

脱　穀　10月12日(水)　9:00～10;30
　※　この日は里山事業の日ですが、時間を暫時融通してもらい実施

収穫祭　11月23日　(祝日)勤労感謝の日

☞ 助成金申請のシーズン

来年度の事業資金の調達作業は、このシーズンから始まります。そのために来年度には何の事業をするのか、近く理事会で話し合いますので、会員のみなさんもご意見がありましたら是非お寄せください。

因みに、今年度すすめている３事業と助成金は次の通りです。

- 「里山整備」林野庁････128万円
- 「間伐材の資源化」セブンイレブン ････112万円
- 「森のチェンソー講座」岩手県 ････ 92万円

助成事は1年限りですので継続する場合も改めて申請します。なお、助成制度をもって公募している企業や団体が結構あります。捜してみてください。